

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料③
令和8年1月28日
経済産業部産業観光課
担当：平岡
連絡先：022-358-0524

「公開富谷塾」自走式ロープウェイ開発者に学ぶ 若手起業家講演会の開催

本市では、起業塾「富谷塾」（塾長：市長）において、塾生同士の対話と学び合いを通じ、想いをカタチにする活動を推進しており、今年度で第8期となります。

第8期では毎月の定例会をはじめ、各種イベントや活動を通して「出会いと学び合い」の機会を充実させ、塾生の段階に応じた各種プログラムを実施し、これまで以上に起業創業の支援を強化してまいりました。

この度、若手起業家講演として次世代交通機関「自走式ロープウェイ Zippar」を開発する Zip Infrastructure 株式会社 代表取締役 CEO 須知 高匡（すち たかまさ）氏をお招きした講演会を開催いたします。

須知氏には、構想段階から事業化に至るまでのプロセスや自走式ロープウェイの特徴・可能性について、解説していただきます。

報道機関の皆様におかれましては、新たな産業や価値の創出を目指す本市の取り組みをぜひ取材いただき、広く周知してくださいますようお願いいたします。

記

- 日 時 3月14日（土）13:30～15:30（受付開始 13:00～）
- 場 所 富谷市役所 1階 市民交流ホール
- テ ー マ なぜ、ロープウェイなのか。
～自走式ロープウェイ開発のリアル～
- 講 師 Zip Infrastructure 株式会社 代表取締役 CEO 須知 高匡 氏
- 参 加 料 無料
- 対 象 まちづくりや起業に興味のある方
- 申込方法 右記フォームよりお申し込みください。



【申込フォーム】

【講師プロフィール】



Zip Infrastructure 株式会社 代表取締役 CEO 須知 高匡 氏

1997年生まれ、宮城県仙台市出身。
慶應義塾大学理工学部機械工学科卒業。
都市の移動をスムーズにする次世代交通機関『自走式ロープウェイ Zippar』を開発する起業家。
大学では「ものづくり系サークル」に所属し超小型衛星の設計コンテストに出場。
幼少期より乗り物と宇宙が好きで、大学にて宇宙エレベータの研究を行う。
実現のためには資金面と技術面の両輪をクリアすることが必要と気づき、Zip Infrastructure 株式会社を設立。全国で10以上の自治体・企業で予算を付けた調査が行われ、富谷市では25年11月に調査結果を公表した。『自走式ロープウェイ Zippar』の導入実現に向けて活動中。

なぜ、ロープウェイなのか。 ～自走式ロープウェイ開発のリアル～



参加
無料

2026.3.14 SAT

13:30～15:30 (受付開始 13:00)

会場 富谷市役所 1階市民交流ホール
富谷市富谷坂松田30

申込 右記QRコードから、
お申込みをお願いします。



自走式ロープウェイは、まちづくりとビジネスの両面から注目されている新しい交通機関です。本イベントでは自走式ロープウェイの開発を手がける Zip Infrastructure 株式会社 代表取締役 CEO 須知高匡氏をお招きし、構想段階から事業化に至るまでのプロセスや、自走式ロープウェイの特徴・可能性について、解説していただきます。テーマに関心のある方は、ぜひご参加ください。



Zip Infrastructure 株式会社
代表取締役CEO

須知 高匡 氏

1997年生まれ、宮城県仙台二華中学校・高等学校卒業後、慶應義塾大学理工学部機械工学科卒業。

都市の移動をスムーズにする次世代交通機関『自走式ロープウェイ Zippar』を開発する起業家。

幼少期より乗り物と宇宙が好きで、大学にて宇宙エレベータの研究を行う。

大学では「ものづくり系サークル」に所属し超小型衛星の設計コンテストに出場。

実現のためには資金面と技術面の両輪をクリアすることが必要と気づき、Zip Infrastructure 株式会社を設立。全国で10以上の自治体・企業で予算を付けた調査が行われ、富谷市では25年11月に調査結果を公表した。

『自走式ロープウェイ Zippar』の導入実現に向けて活動中。